

# 「平川市の宝」展示の内容

## 第1部

### 最新研究で分かった平川の自然と歴史

下山健作の昆虫標本

C T技術で分かった縄文の漆工芸

碓ヶ関小学校にあった縄文土器

電子顕微鏡で弥生稲作を探る

動物考古学で戦国武将が乗っていた馬の姿が分かった

新評価！中世～近世の信仰の姿



リニューアル、企画展の準備は、弘前大学の学生が中心となって実施しました。

## 第2部

### 未公開・新収蔵品一挙公開！

葛西覧造と郷土史研究の発展

相馬家資料からみた弘前藩政

碓ヶ関と武器・武具

葛原伊総助がみた近代の幕開け

私小説作家葛西善蔵と碓ヶ関

相馬貞一・木村甚弥と青森りんご産業の発展

限定公開、平川地域のこぎん刺し

## ひらかわ文化財講座

### プログラム

13:00～13:05 開会 あいさつ

13:05～14:00 「共同研究の経過と成果:新発見・新評価の文化財」  
弘前大学人文社会科学部 教授 上條 信彦

14:00～14:25 「X線CTを使った石郷(4)遺跡と八幡崎遺跡出土漆器の材質と技法」  
弘前大学人文社会科学部 講師 片岡 太郎

14:25～14:45 休憩

14:45～15:10 「中世馬の姿を大光寺新城跡で探る」  
帝京大学文化財研究所 准教授 植月 学

15:10～15:35 「平川市の仏像」  
弘前大学人文社会科学部 名誉教授 須藤 弘敏

15:35～16:00 「こぎん刺しの魅力の発見を「再発見」する」  
弘前大学人文社会科学部 准教授 葉山 茂

16:00～16:15 質疑応答

16:15～16:20 閉会 あいさつ

### 参加申込み方法(事前予約制)

**受付期間** 11月2日(火)～11月16日(火) 9:00～17:00  
※日・月・祝日を除く

**申込方法** 電話にて以下の内容をお申し込みください。

- ①氏名
- ②お住まいの市町村
- ③電話番号
- ④参加方法(現地参加/Zoom)
- ⑤メールアドレス(Zoom参加ご希望の方のみ)

Zoom参加ご希望の方は、申込時にお知らせいただいたメールアドレスに後日Zoom視聴用ID・パスワードをお送りします。各自Zoomアプリ(無料)をダウンロードしてください。参加者の皆さまはカメラオフで参加可能です。なお、開催数日前になってもお知らせメールが届かない場合はご連絡ください。

**【問合せ】**  
平川市郷土資料館(平川市文化センター内)  
電話 0172-44-1221  
Eメール shougaigakushuu@city.hirakawa.lg.jp

## 新型コロナウイルス対策について

◇混雑状況によっては、入館制限をさせていただく場合がございます。◇今後の感染拡大状況によっては、実施方法を変更させていただくことがあります。◇発熱・せき等で体調のすぐれない方のご来館はお控えください。◇マスクの着用・手指のアルコール消毒をお願いいたします。◇保健所等による調査が必要な場合の連絡先・入館者数把握のため、入館の際には氏名・連絡先の記入へのご協力をお願いいたします。  
※感染拡大の状況に応じて中止、会期等が変更になる場合がございます。平川市HP・平川市文化センターFacebook・Twitterで最新情報をご確認ください。